

学 科	服飾美術学科	担 当 教 員	乾 眞理子		
授 業 科 目	服飾造形実習Ⅱ	科目区分	専門科目	1 単 位	
必修・選択	選択	授業形態	実習	開 講 時 期	1年次・後期
授業の主題 目 標	衣服の設計、製作に関する基礎的な実習を行う。今期は上半身衣としてシャツを製作する。 人体測定、市販のパターンを使用しての製作とパターンの展開方法、衿と袖のバリエーションの講義、部分縫い等を学習する。				
授業の内容 進 め 方	<ol style="list-style-type: none"> 1. パターン、必要な材料について・・・講義 2. シャツ部分縫い実習開始、襟の構造について講義 3. シャツ部分縫い完成、実寸制作のための採寸 4. パターン作成、裁断 5. 接着芯貼り、印付け 6. シャツ製作 前立ての作成 7. シャツ製作 肩を縫う 8. シャツ製作 襟を作る 9. シャツ製作 襟をつける 10. シャツ製作 袖のあきを作る 11. シャツ製作 袖をつける 12. シャツ製作 脇・袖下を縫う、裾の始末 13. シャツ製作 ボタンホール・ボタン付け・仕上げ 14. 着装・提出 15. まとめ・試験 				
実務経験を 活かす内容					
テ キ ス ト 教 材	<p>プリントを配布する。 ファイリングをし、作品・ノートと一緒に提出すること。 参考書：『文化ファッション体系 服飾造形講座(1) 服飾造形の基礎』文化出版局</p>				
準備学習の 具体的内容	<p>前回の工程までできていない箇所はやっておくこと。 必要な材料は各自準備してくること。</p>				
評価の方法 基 準	<p>課題 (50%) 試験 (30%) 受講態度 (20%)</p>				
履 修 上 の 注 意	<p>原則として遅刻・欠席しないようにすること。 服飾造形実習Ⅰ (1年次・前期) を履修していることが望ましい。</p>				